

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11086	3	後期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	クリティカルシンキングⅢ (Critical Thinking Ⅲ)				
担当教員名	○廣島麻揚/秋山美紀/佐々木美奈子/山本由加里/米山万里枝/槌谷亜希子				
授業の概要及び到達目標					
<p>本科目では、文献を批判的に吟味する必要性と方法の理解を目指す。これにより看護実践のエビデンスとなる文献を収集する力を身につける。授業は実際の研究論文を用いた演習を主とし、質の高い看護を追求するための基礎的能力を養う。</p> <p>〈到達目標〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の意義と必要性およびプロセスについて説明できる。 2. エビデンス・レベルについて説明できる。 3. 課題に沿った文献を検索することができる。 4. 研究論文をクリティーク（批判的に読むことが）できる。 5. グループワークおよび発表会に主体的に参加し、他者の発表や説明、意見に対し、建設的に意見を述べるができる。 					
準備学習等					
<p>第2回授業 1年生後期で履修した「データ・サイエンス」での学習内容を振り返ってくること 実施した調査および、結果の検討方法について説明できるように準備してくること (必要目安時間：5時間)</p> <p>第3回講義後 文献検索を各自で行い、その記録をワークシートにまとめて提出する(必要目安時間：2時間)</p> <p>第6回授業 事前に配布される文献を読み、わからない部分を明確にしておくこと(必要目安時間：2時間)</p> <p>第7回授業 指定された文献を批判的に読み解き、論文の概要およびクリティークポイントをまとめてくること(必要目安時間：10時間)</p> <p>本講義の内容を復習し、4年生前期の実習および統合実習に活かしてください(必要目安時間：11時間)</p>					
成績評価の方法	授業への参加度、およびディスカッションへの貢献度 40% 文献クリティークの的確さ 40% 課題レポート(第3回講義後) 20%				
テキスト	指定しない				
参考図書	「統計なんてこわくないリカと助手の看護研究ゼミ」(比江島欣愼：精神看護出版) 「看護における研究」(南裕子：日本看護協会出版会) ※ 「看護研究のための文献検索ガイド」(山崎茂明：日本看護協会出版会) ※				

備 考	<p>第 3 回授業では、文献検索の演習を行うので、ノートパソコンを持参すること</p> <p>各教員のオフィスアワーについては、看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください</p> <p>期末試験を実施しないため、再試・追試は行わない予定である</p>
授 業 計 画	
第 1 回	看護研究の実際：臨床現場での研究例／講義 (秋山・看護師)
第 2 回	研究の意義と必要性、概要、エビデンス・レベル、研究倫理／講義 (佐々木)
第 3 回	文献の検索の仕方／演習 (廣島・図書館司書)
第 4 回	文献のクリティーク（批判的に読む）とは？ および量的研究論文の基礎と抄読（クリティーク）／講義 (秋山)
第 5 回	質的研究論文の基礎と抄読（クリティーク）／講義 (米山/槌谷)
第 6 回	文献クリティーク①／グループワーク (全員)
	・論文のクリティークを行う
第 7 回	文献クリティーク②／グループワーク (全員)
	・事前課題で行った論文のクリティークをもとに、グループで発表準備を行う
第 8 回	文献クリティーク③／グループ発表 (全員)